

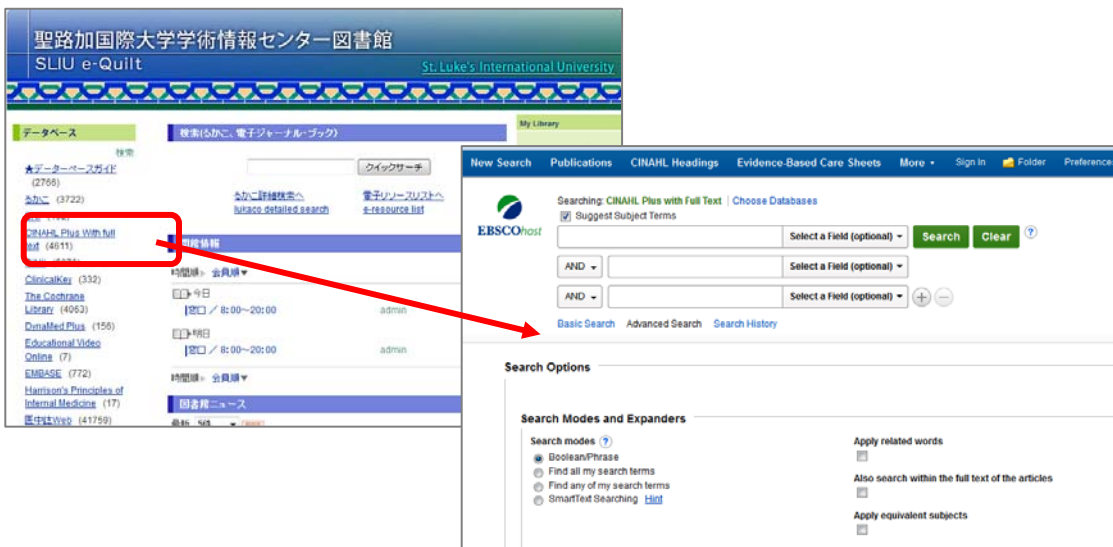
CINAHL plus with full text を初めて使う方を対象に、検索からデータの利用まで簡単にご紹介します。

1. CINAHL plus with full text とは

CINAHL plus with full text は 1937 年以降の看護と健康関連分野の 550 万件以上情報が探せるデータベースです。約 5,000 タイトルの雑誌の論文情報の他に、図書、看護学の学位論文、会議録、Evidence Based Care Sheets・クイックレッスンの一部、医学辞典・教科書、生涯教育モジュール(CEU)なども探し、利用することができます。

2. 検索する

図書館ホームページのデータベースリスト内のリンクからデータベースにアクセスします。



CINAHL は、同時に利用できる人数に制限があります。利用が終わったらログアウト（画面右上の Log Out をクリック）してください。

学外から利用する際に必要な URL、ID、パスワードは、MyLibrary の貸出・予約の状況画面の左側「図書館からの連絡事項」に記載しています。（本学学生・教職員向けのサービスです。）

1) 検索画面

キーワードを入れて「Search」ボタンをクリックすると、CINAHL のシソーラス用語（CINAHL Headings）のリストが表示されます。そこから検索に使用するシソーラス用語を選択後、もう一度「Search Database」ボタンをクリックすると、検索が実行されます。

検索時に検索する項目（Select a Field(optional)）を指定した場合は、CINAHL Headings へ誘導されず自分が入力したままのキーワードで検索します。

最初の画面では、キーワードと共に下の絞込み項目（出版年、言語、対象年齢等）も選択できます。

初期設定では **Suggest Subject Terms** にチェックが入っているの
で、検索ボックスに入れたキーワードに関連するシソーラス用語
(CINAHL Headings)へと導かれます。
自分が入力したキーワードだけで検索したい場合は、このチェッ
クを外して検索します。

利用が終わったら、必ずここ「**Log out**」
をクリックして終了してください。

キーワードを入れて、
「search」ボタンをクリック。

複数のキーワードを入力したときに、どのように検索させるかをここで指定します。
初期設定は、入力したキーワードの順序通りにそのまま検索するようになっています。

絞り込み項目(出版年等)はこの
下に表示されます。

自分の入力したキーワードだけで検索する場合に使える技

- 語尾の変化があってもまとめて検索したい場合、単語の後に *を付けます。
例) *cardiograph** と検索すると、*cardiography, cardiograph* の両方を検索できます。
- 2語以上のキーワードの前後を「" ダブルクォーテーション」で囲むと、その語順で検索します。

2) CINAHL Headings のリストを参照する

検索画面で「Search」ボタンを押すと、入力した言葉に相当する「CINAHL Headings」(シソーラス用語)の候補が表示されますので、ここからキーワードを選択します。

1. 用語のチェックボックスにチェックをいれ（複数選択可）
2. 画面右の「Search Database」ボタンを押して検索します。

Results For: faculty development

Check box to view subheadings. Click linked term for tree view.

Explode (+) Major Concept Scope

1

2

Search Database

Faculty Development

Curriculum Development

Faculty Development

Curriculum Development

Combine selections with:
 AND OR

複数の用語を選択した場合は、ここで語の関係を選択します。

候補

自分が入力した言葉でも探す場合、新しくデータベースに登録された情報（CINAHL Headings がまだ付与されていない「Pre-CINAHL」データ）を含めて探す場合は、このピンク色の部分にもチェックをいれます。

★Explode, Major Concept, Scope

Explode : 「CINAHL Headings」は、「ツリー構造」と呼ばれる、上位概念から下位概念へと枝分かれしていく構造でできています。（上位概念＝より広い範囲を意味する言葉。下位概念＝より狭い範囲を意味する言葉）上図で表示されている「CINAHL Headings」の候補に、より狭い範囲を意味する「下位概念」がある場合、「Explode」欄にチェックボックスが表示されます。ここにチェックをいれると、表示されている候補語の「下位概念」も含めて検索を行います。

Major Concept : チェックを入れると、そのことについて主に書いている論文だけを探します。

Scope :用語の簡単な説明が表示されます。

3) CINAHL Headings の詳細画面

(1) Subheadings

CINAHL Headings(シソーラス用語)にチェックを入れると、右側に説明が表示されます。視点を絞るための「Subheadings」、用語の説明「Scope」用語に変更があった場合の変遷などの情報が表示されます。

初期設定では、全ての「Subheadings」を含んで検索するように、チェックが入っています。

必要に応じて、チェックをいれると、その視点から書かれた論文だけを検索できます。

この下に、用語の説明、用語変更のある場合はその変遷が表示されます。

「Subheadings」は、「副標目」とも呼ばれます。
例えば、乳がんの診断についての情報を検索する場合、CINAHL Headings の「Breast Neoplasms」の「Subheadings」に表示される「Diagnosis」にチェックをいれて検索します。

(2) Tree View

CINAHL Headings は木のような構造（ツリー構造）になっており、用語に上下関係があります。用語の位置づけを見るには、一覧に表示された CINAHL Headings (シソーラス用語)をクリックします。

画面は、シソーラス用語の一覧から、Breast Neoplasms をクリックした画面です。「Tree View」という画面が表示されます。

右へいくほど、細かい概念になります。この画面では Neoplasms が一番広い概念で、その下に Neoplasms by Site が位置し、Breast Neoplasms は、その下に位置していることがわかります。

4) 検索結果画面

CINAHL Headings の画面でキーワードを選び、「Search Database」をクリックすると検索結果が表示されます。結果件数は「View Results」の横に表示されます。検索結果を絞り込むには、検索式の「Edit」をクリックするか、画面左の「Refine Results」を利用します。

検索式と件数

結果一覧

絞り込み項目

5) 2つ以上のキーワードを組み合わせる検索

2つ目のキーワードの検索を行って結果が表示されたところで組み合わせを行います。

1.組み合わせる検索式にチェックをいれます。2.論理演算子(and, or,)のボタンをクリックします。

1

2

Not で引き算する場合は、検索ボックスに自分で式を書きます。例) S3 NOT S4

3. 結果を見る

検索結果は、出版年の新しい順に表示されます。

- 詳細情報を一覧表示する：Page Options>Result Format を Detail に変更。
- RefWorks 等の文献管理ソフトに文献情報を追加する：
1件ずつ文献情報を追加する際は、各文献の詳細画面から、「Export」をクリックします。

まとめて文献情報を追加する際は：Share>Add to folder>Results(1-XY) をクリックし、最大 50 件ずつ CINAHL の Folder に追加し、その後 Folder 画面から RefWorks 等の文献管理ソフトに文献情報を追加します。

大量の文献情報を追加する場合：Share>E-mail a link to・・・で RIS Format のデータを作成>送られてきたメールのリンクからファイルをダウンロード後に、文献管理ソフトへ追加します。

The screenshot shows a search results page with several annotations:

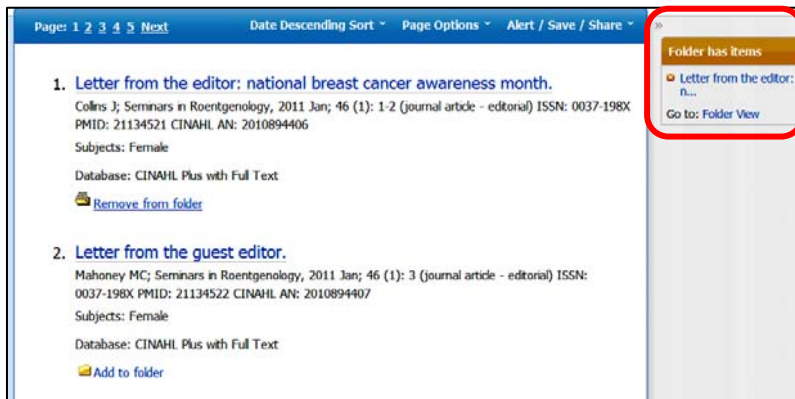
- Data Newest:** A dropdown menu is open, showing options like 'Date Newest', 'Date Oldest', 'Source', 'Author', and 'Relevance'. A callout box explains: "検索結果の並び順を変更。" (Change the order of search results).
- Page Options:** A callout box explains: "表示内容、件数を変更" (Change display content and number of items).
- Share:** A callout box explains: "データを活用する" (Use the data).
- E-mail a link to download exported results (up to 25000):** A callout box explains: "大量の文献情報を文献管理ソフト等へ追加したい時。" (When you want to add a large amount of literature information to reference management software, etc.).

4. 印刷、保存、エクスポート

1) フォルダへ結果を入れる「Add to folder」

検索結果をまとめて印刷、ファイル保存、文献管理ソフト等へエクスポートするには、検索結果をいったん CINAHL の「フォルダ」へ追加してから操作を行います。検索結果を 1.「Add to folder」すると、2.右側に「Folder has items」という表示が現れます。フォルダに集めたデータを見るには、「Go to:Folder View」をクリックします。

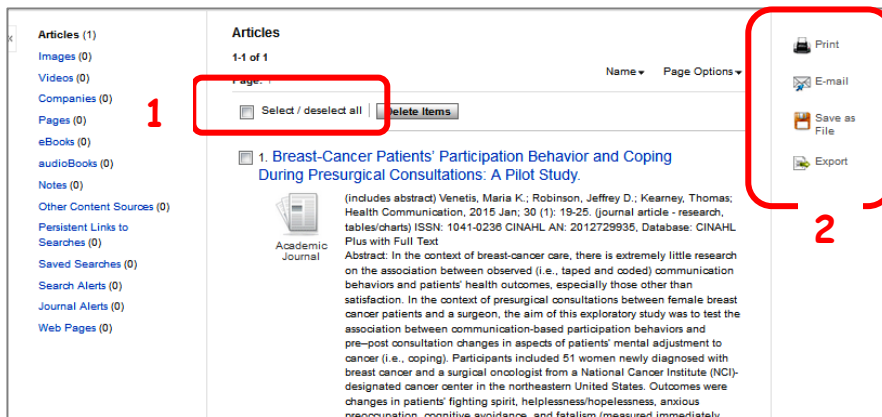
*フォルダの中身はログアウトすると消えます。残したい場合は「5. アカウント作成」を行なってください。



フォルダの中に、文献情報をためていきます。溜まった情報を見るときは「Go to Folder View」をクリックします。

2) フォルダの中で対象データと行動を選択する

タイトルの横にある☐ボックスをクリックして選択し、右側のアイコン（印刷、メール、ファイルに保存、エクスポート）のいずれかをアイコンをクリックします。（フォルダに入れた全ての結果を選択する場合、「select/deselect all」をクリックします）



3) RefWorks へエクスポート

（詳しくは、Library Pocket Guide「RefWorks へデータを入れよう」をご覧ください）

フォルダの中からエクスポートする結果を選択し、メニューから「Export」をクリックします。

1. 「Direct Export to Refworks」にチェックを入れます。

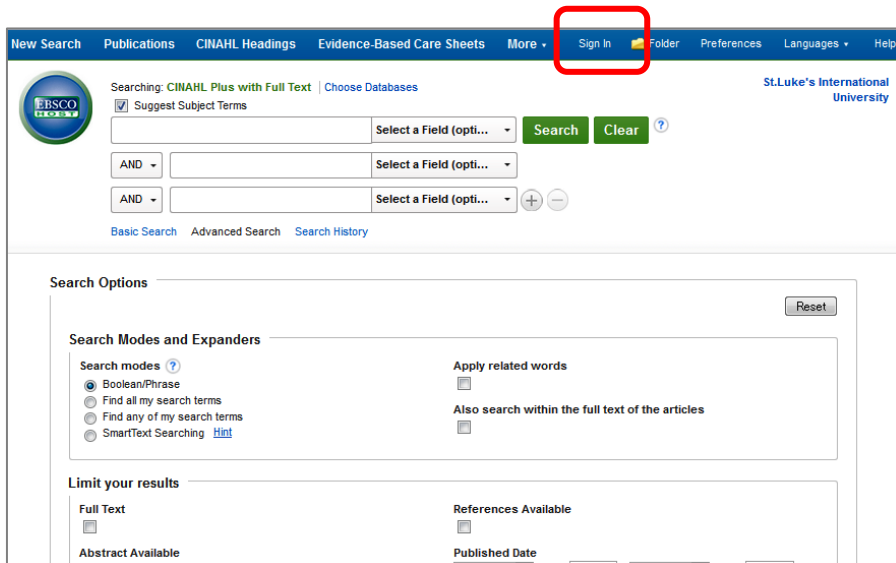
2. 「Save」をクリックします。RefWorks のログイン画面が別画面で立ち上がりますので、ログインしてください。ログイン後、自動的に CINAHL から RefWorks へ文献情報が追加されます。

- * インターネットブラウザに「ポップアップブロック」が設定されている場合、別ウィンドウで RefWorks が表示されないことがあります。その場合、ブラウザ上部に設定を変更するボタンが表示されますので、ブロックしないよう設定変更を行ない、再度フォルダからエクスポートを行います。

5. アカウント作成で使える機能

EBSCOhost のデータベースでアカウントを作成すると、フォルダの中に検索結果や検索式を保存し、ログアウトしても消えずに再利用できます。

アカウント作成は、**sign in** をクリックし、**Create a New Account** から行います。



登録した検索式で定期的に検索を行い、結果をメールで送るサービスもあります。検索式の保存、保存した検索式の再検索等は、検索履歴の上のリンクから行います。

